



夏本番を前に……盛大に納涼会



恒例の「納涼大会」が7月29日〔土〕午後4時から當間昭治邸の庭園で開催されました。今年は梅雨が長引き、当日の天候も心配されましたが、絶好の納涼会日和となり、広い由緒ある庭園に、50名を超える方たちが集まり楽しいひとときを過ごすことが出来ました。當間邸では今年で8回目の開催となりますが、當間ご夫妻を始め當間家の皆様には毎年のことながら色々世話になり心から感謝申し上げます。

開園時には会場の設営も整い、冷たいビール、お酒、ワイン、ソフトドリンク等が用意され、会員有志の皆様や、奥様方のご努力で料理も盛りだくさん用意されていました。

今回は園芸の会の関係から、三鷹の陶芸家三橋俊治氏ご夫妻も参加され、三宅さんからご紹介がありました。宴の途中で高橋文子さんのご主人によるギター演奏、市川彰彦さんのオカリナ演奏があり、会の雰囲気盛り上げて下さいました。会員奥様の差し入れによる、おにぎりや、納涼会名物のスイトン、焼き肉や焼き鳥に舌鼓を打ちながら歓談の輪があちこちに広がりました。お子さんや、お孫さんの参加もあり、當間昭治さんが種から育てたという西瓜で西瓜割りをしたり、花火を楽しんだりして和やかな雰囲気であつという間の3時間でした。最後はみんなで都の西北を元気良く歌い閉会となりました。これから夏本番となりますが、元気に夏を乗り切り、11月の10周年記念行事を皆さん一緒に成功させましょう。
(小亀輝雄記)

参加者 赤荻洋一、朝木吾郎、芦田均、井垣和太、市川彰彦、一色泰久、江藤昌明、大西幸夫、岡田一郎、小野智、風間和夫、木谷肇、久世利夫、小亀輝雄、小菅宏、小山幾造、鈴木国夫、高橋正夫、高橋文子、高部素行、高鷲近、田島隆夫、月森通夫、土橋雄次、當摩彰子、當摩照夫、當間昭治、戸田志郎、内藤慎、新堀徳明、額田伊久夫、野田数、福田昭七、藤澤博泰、松永常尚、三宅良太、山下邦康、吉高太郎。ゲスト三橋俊治ご夫妻、その他会員夫人、ご家族等 総勢56名

東村山稲門会の歌

11月25日に発表される「東村山稲門会の歌」の歌詞の最終版です。

三、 永 ^と 遠 ^わ の絆の心は一つ 久遠の理想確かなる 母校の栄誉引き継がん 我等稲門飛翔のところ 早稲田 早稲田 早稲田 東村山稲門会		二、 八国山に溢れるみどり 北山に咲く花菖蒲 東村山ここに住む 我ら稲門語らうところ 早稲田 早稲田 早稲田 東村山稲門会		一、 多摩湖の水面陽に輝きて 進取の精神学びたる 青春の日を想い出す 我ら稲門集まるところ 早稲田 早稲田 早稲田 東村山稲門会		東村山稲門会の歌 東村山稲門会十周年委員会編
---	--	---	--	--	--	---------------------------

会からのお知らせ

9月度定例役員会

9月2日（土）13：30～14：30 ふるさと歴史館視聴覚室
（13：00から封入作業を行います）

第47回東村山雑学講座

日時 9月2日（土）15：00～16：30

場所 ふるさと歴史館視聴覚室

演題 「笑いは百薬の長」

講師 松井寿一氏

松竹映画「男はつらいよ」寅さんファンクラブ会長

昭和37年早大卒 薬業時報社の記者、取締役

現在（株）イナホ 代表取締役社長

笑いの効能についてユーモアたっぷりのお話が聞けるようです。

是非お出で下さい。

7月度「お誕生会」報告



担当幹事：當間昭治

7月度のお誕生会は8日、例会場の久米川駅南口「丸藤」で行われました。

該当者14名のうち9名（芦田、奥村、川合（宏）、高橋（一）、高部、高鷲、富塚、松永、三宅）の方々が出席、当日の雑学講座の埼玉大・野村教授に山下会長以下11名と合わせて21名、いつもの楽しい会となりました。

小亀副会長の挨拶、江藤さんの乾杯に続き9名全員の名前を入れてのハッピーバースデーの合唱、記念品の贈呈の後懇親会に移りました。

恒例のスピーチは3分間。まず登場されたのが85歳の富塚さん、ウクレレの先生として弟子100名、元気で100歳までと力強く宣言、松永さんは75歳で、58年ぶり故郷唐津で開かれた中学の同窓会の話、久しぶりに顔を拝見した川合さんは、囲碁の会に出たいと話されました。奥村さんは趣味の油絵が公民館に飾られていると紹介、高部さんは玉音放送と、親から離れ祖母と2人で暮らした5年間の思い出、高鷲さんは70歳で、今人生の頂点を感じていると話されました。

三宅さんは、設立以来10年の我が稲門会の歴史と思い出、芦田さんは得意のソフトボールと稲門会入会2年間と今後に対する思い、高橋さんはテニスで鍛えている若さを強調、最後に野村教授（當間の幼友達）はアウトドアの専門家として今後の飛躍を熱く語ってくれました。

大西前会長の締めの後最後は校歌、9名の方々、思い出作りのお役にたてたでしょうか。

「私の野外活動研究」

講師 野沢 巖氏(埼玉大学教授)

<1> 講師紹介

1944年、東村山市廻田町に生まれる。化成小・東村山二中では當間昭治さんと同級生。東京教育大学在学中に、世界を2年半放浪。NHKの「クローズアップ現代」で取り上げられて大きな反響を呼んだ着衣泳研究の第一人者で、スキー指導法の研究者でもある。

<2> 着衣泳の研究

水難事故では、85%が着衣のままで亡くなっている。着衣のままでは、泳ぎの上手な人も溺れている。では、着衣のままで水に落ちたらどうするか。

- ①服も靴も脱がない。
- ②一番近くの岸に戻る。
- ③浮くものがあればつかまる。……ランドセル・スポーツバッグなどもよい。ペットボトル1本でも人間は浮くことができる。この場合、ラッコ浮き(背浮き)がよい。
- ④どうしても泳ぐなら、クロールより平泳ぎ。
- ⑤飛び込まないで助ける方法……大声で周りの人に知らせる、近くで溺れている時は手や足で助ける、棒やタオルで助けるのもよい。岸から離れている時は、浮くものを投げてやる。

<3> 超・スキー練習法の開発

スキーの初心者に、どうころばないで上達させられるか、その方法を考案した。これは、スキー教室で一度に3人が骨折したことから考え出した練習法である。壇上での具体的な動作の説明があり、詳しくは山海堂発行の「超・スキー練習法」のビデオを参照されたいとのこと。

<4> アメリカの国立公園

アメリカには、現在54の国立公園があるが、このうち自分は西部地区を中心に27か所を訪ねた。アメリカの国立公園には、次に述べるような三つの大きな特徴がある。

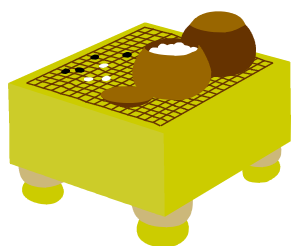
- ①原始のままの自然を保全する。……植物や動物に対する一切のコントロールをしない。野生動物の種類や数を人為的にコントロールすることをしない。
- ②国民の誰もが国家的財産である国立公園を平等に楽しめる場として提供……公園内の道路や施設などの設置には、ユニバーサルデザイン思想やバリアフリーの考え方が取り入れられ、車椅子使用の人や障害者、高齢者、子どもなど、誰もがその公園のすばらしさを味わえるようにしている。
- ③公園内の国宝的自然を国民に説明し、解説する。……国民の知る権利を保障。そのために各公園にはパークレンジャーと呼ばれる人々が配置され、自然の理解を深めるためのポスター・新聞などの発行や掲示などを行うとともに、訪問者のあらゆる説明に答えている。
自然をあるがままの姿で残し、これを国民に平等に公開し、その重要性を理解してもらう。
このことによって、人々はその自然の大切さを認識し、貴重な自然を保全しようとするようになる。
これが、アメリカの国立公園活動の哲学である。(文責：高鷲)

同好会だより

囲碁同好会

世話人 野村保夫
高鷲近TEL 394-0417
394-2336

● 8月大会のお知らせ○

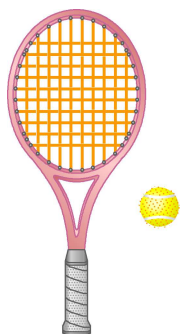


●夏の第13回大会は、8月26日(土)午後0時30分から5時まで第6会議室で開催いたします。
○なお今回から大会は、開始時間が30分早くなりましたので間違わないようにお願いします。前回と同じ3リーグ方式の総当たり戦とし、賞品代として参加費300円をご用意下さい。

また、準備の都合上大会の数日前に、世話人から出欠の確認をさせていただきますのでご協力をお願いします。

テニス同好会

世話人 當間 昭 治 TEL 391-6023



7月の例会は8日（土）久米川コートで実施、参加者は井手、田島、小管、高橋、當間の叔父に事務局伊藤さんの娘さんと友人の岩本さんの7名、若い2人が加わっての楽しい会でした。お二人、今後とも是非ご参加下さい。

暑さの盛りですが、8月は平日運動公園での早朝テニスです。9月の予定と合わせてご案内します。

記

日時 8月9日（水）午前7時～午前9時

9月17日（日）午後3時～午後5時

場所 8／9は運動公園コートB

9／17は久米川コート3

ゴルフ同好会

世話人 堀田 秀 夫 090-8339-7179

第20回東村山稲門会ゴルフコンペ記念大会のお知らせ



第20回の記念大会を賑々しくいたしたいと存じます。皆様多数のご参加をお待ちしております。奥様、ご子息のご参加大歓迎であります。なお、当日発定10周年を記念して、ささやかな記念品をご用意いたしました。

日 時 : 9月10日（日）

コース : 西武園ゴルフクラブ

集合時間 : 7時30分

スタート : アウトコース8：14から6組

費 用 : 21,200円（キャディ・昼食・パーティ費その他含む）

参 加 費 : 3,500円

競 技 : 18ホール ペリア方式

参加希望の方は、早めに堀田までお聞かせ下さい。 090-8339-7179

@総長杯ゴルフのお知らせ

恒例になりました総長杯ゴルフは11月6日（月）埼玉県比企郡おおむらさきゴルフクラブで開催されます。こちらの方にもふるってご参加下さい。詳細は9月号でお知らせいたします。

@忘年会ゴルフコンペのお知らせ

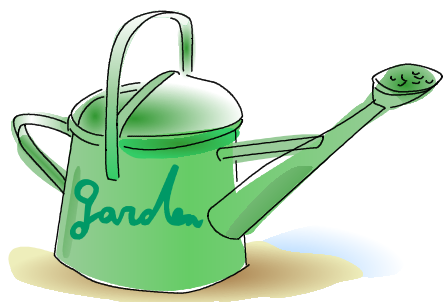
毎年有志による忘年会をこだまゴルフクラブで楽しんでおります。今年11月下旬、もしくは12月初旬にいたしますので、よろしければご参加下さい。

なお、詳細は10月号でお知らせいたします、

以上

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



園芸の会が近づきました。目下皆さんが育てておられる「さぎ草」の恒例の品評会を行います。大勢のご参加をそして鉢を出されない方もどうぞお出かけ頂きご観賞下さいますようお願い致します。

参加者全員の投票により、金、銀、銅賞を決め表彰致します。

日 時：8月20日（日）15時～17時

場 所：東村山市市民スポーツセンター2階スポーツクラブ室

※7月の112号のニュースで場所が市民センターと記載されておりますが、誤りですので、ご注意下さい。）

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉修 391-8447

井垣和太 04-2924-2934



第27回稲酔会句会を下記の予定で実施致します。みなさん奮っての参加をお待ちしております。

初めての方でも気軽に参加出来ます。自作の俳句5句（出来れば兼題「百舌鳥」を季語とした句を含む）をメモして、筆記用具持参で恩多ふれあいセンターへお出かけ下さい。

みんなで楽しく、自然や生活、心のうた（詩）を勉強することができます。きっと世界が広がり毎日が充実してきますよ。

記

開催日時：8月26日（土） 午後1時開始
場 所：恩多ふれあいセンター 多目的室
兼 題：「百舌鳥」一切
懇 親 会：久米川駅前「丸藤」 午後5時頃から

(稲雀記)

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



7月例会は7/21、1年に1回の新宿(芽ぐみ)への出張教室を開催しました。

参加者は芦田、井垣、高部、田口、高鷲、山下、内藤各氏の7名。3月に他界した明美ママの冥福を祈り、マスターのぼんどうくによす氏の今後の活躍にエールを送り気合いを込めて唄いはじめた。各自2曲唄い、ぼんどう氏が3曲ママへの想いを込めて、ムード一杯の歌を披露され、改めてプロの上手さを実感させられました、その後更に各自3曲唄い真夏の一夜を満喫致しました。ぼんどう氏より皆さん確実な進歩で、今後が楽しみですとの言葉を土産に楽しい3時間でした。

今後の予定は

9月 9月2日（土） ドレミ 19:00
10月 10月7日（土） ドレミ 19:00

(内藤記)

イタリアを旅して

額田 伊久夫

今更イタリア旅行かと笑われると思いますが、1992年から年に1巻ずつ刊行されている塩野七生女史の名著「ローマ人の物語」がこの年末刊行予定の第15巻で完結し、どうやら全巻を読み終える事が出来そうなので、これを機に8日間のイタリア・ツアーに参加しました。

イタリアに関する書物（多くは塩野女史著）を多く読んでいるので、予備知識は持っている積りでしたが、古代ローマ、中世、近世の建造物、美術品等の実物を見ると、予想以上の見事さと迫力に圧倒されました。余談ですが、最近話題になっている『最後の晩餐』のユダの後ろに出ている短剣を持っている手の位置、角度が人体構造を熟知していたダヴィンチにしては不自然で、手の持主が見当たらないと言う説を納得しました。それはさて置き、第二次大戦の空爆後の瓦礫の中に、この絵の書かれた壁だけが残っている写真と絵の現物を同時に見せられ、加えて、小額6年生の夏に、同じ様に地方都市が一夜で焼け野原になった空襲を経験した私（実はあまり信心深くないが）自身、何か神の意志の存在を実感させられました。ご存知の様にイタリアは476 A.D.から1861 A.D.迄は統一国家で無く、都市国家と近隣諸国が支配する領土の集まりだった国でした、この時代にどの様にして、人類の遺産と言える壮大な建造物、見事な美術、工芸品を現代に遺して呉れたかを不思議に感じたと同時に感動させられました。何方かが“ローマ人は（其の後のイタリア人も含め）土木、建築技術の天才”と言った事を実感させられました。特に教会の背の高い事が目立ちました。高く作ればより神に近づくと言う考えからとの事で、多神教の古代ローマの建造物のおおらかさと較べると、一神教の執念の様な物を感じました。着工（1386 A.D.）から500年かけた完成したミラノの大聖堂を目の当たりにするとその感は一入です。

訪れたのはローマ、ナポリ、アッシジ、フィレンツェ、ベニス、ヴェローナ、ミラノ、コモ湖と盛り沢山で、移動はチャーターしたバスで、毎日かなりの距離と時間を、アウト・ストラダ・デル・ソーレ（対向6車線）とそれを補完する幹線国道網（対向4車線）を走りました。道路網の整備状況は流石300 B.C.から200 A.D.にかけて、広大なローマ帝国版図全体に、幹線だけでも総延長8万Km（因みに赤道周長は4万Km）に及ぶ、車道部対向2車線、両側歩道付の60cm角の敷石を敷いた完全舗装の道路網を建設したローマ人の子孫だけの事は有ると感心しました。蛇足ですが、現在のローマを起点とする8本の幹線国道は全てローマ帝国時代の幹線道路と同じ名前が付けられており、殆ど同じルートを走っているとの事です（「ローマ人の物語」第10巻）。感心すると同時に、我が国の道路事情のお粗末さを痛感させられました。走っている車の多くはコンパクト・カーか小型車です。国別のシェアが気になりましたので何回か歩きながら、路端の駐車場に止めてある車を数えてみました。多い順にドイツ車、フランス車（予想外に多い）、イタリア車（逆に予想外に少ない）、残りは其の他の国（スウェーデン、日本）で、大型のアメ車は我が国と同様、殆ど見かけませんでした。ビッグ3の衰退を実感させられました。車選びに際して、敢えて国産に拘らずに、自分の感性を大切にするイタリア人の気質、加えて汚れた車が多いことも目立ち、これも車が足として問題が無ければ、汚れは問題にしないと言う大らかさと、割り切る国民性を感じました。

トレビの泉の前はかなり流行っているジェラード屋が有り、多分日本人向けでしょうが“中田ジャパン”が在ったので話しの種と、野次馬根性を発揮し、食しました。まあまあの味でした。殆どの方がイタリアに旅行していると思いますので、少し臍の曲がった駄文を物した事をお許し下さい。



ミラノの大聖堂のステンド・グラスです。



ミラノのヴィットリオ・エマニエルⅡ世（1861 A.D.イタリアを統一したサルジニア王）アーケードの中央交差点にあるマクドナルドの店。普通はMのマトリックスは赤ですが、斜め向いのブラダ本店に合せて黒の処が面白い。



振り返れば早稲田

紅松 容子 (45 教育)

”大学へ行くなら早稲田”となんとなく小学校の頃から思っていた。
 派手さは無いが地道で力強さがありそうで、”質実剛健”、校旗のエンジ色も好きだった。
 早稲田の合格発表の後、父に会社の景気が悪く行き先どうなるか分からないので、滑り止めだった短大に行って欲しいと言われた。折角希望の早稲田に合格したのに、姉はその時既に早大生であり、何で私が諦めなければならない・・・と大泣きした。
 学業優秀であっても次男ゆえに大学進学など考えられなかった父の思いもあったのか入学が許された。
 無事入学手続きを済ませたものの学園闘争の真っ只中、バリケードのなかで入学式も無く、待つこと一ヶ月余り、何時の間にか授業が始まっていたのに一週間遅れで気が付きやっと学生生活がスタートした。”stayyoung”で有名だった五十嵐教授やそれなりに著名な教授達がいらっしゃったが、就職に有利だと言われて苦手なのに英文科に入ってしまった私は一般教養で一生懸命”優”を稼いだ。
 サークルは放送研究会。この春に卒業以来初めて会った友人がいみじくも「我々は左翼の端くれだった」と言っていたが、何にも分からない私はひたすら端っこにいた。
 二年生の時に終に父の会社が倒産した。が、父は残務整理の為、後継会社に残る事となり私も学生生活を続ける事が出来た。休みはいつもアルバイトをした。十種類位はしたと思う。そのお金で旅行や欲しい物を買ったりした。
 卒業時もまた闘争の中で、卒業式は各クラス毎に教室でひっそりと行われた。
 会社に入り配属された部に、一ヶ月後、研修を終えた男子新入社員が来た。ロイド眼鏡のキリギリス！（今や全く面影は無いが）それが主人であった。
 結婚するにあたり家族関係をみると、主人の兄が二人とも早稲田、私の姉と義兄も早稲田という事が分かった。然も主人の両親と義兄の両親が神戸で同じ教会に属していた知り合いであったという話まであって、早稲田が結んだ縁、人の縁を深く感じたことだった。
 早稲田に入らなければ主人との出会い、今の生活も無かった訳で、厳しい状況の中、姉と私の二人を大学まで行かせてくれた両親には本当に感謝している。

俳 壇

高杉 風至

蝉しぐれ帰農にふえし一戸あり

風死すや肩をだかれて投手泣く

羽抜鶏いちど羽撃ちて駆け出せり

内藤 愼

大南風湖面を走る雲黒し

坪庭に向日葵五本影濃かり

宴席の夕立に話移りけり

丸本 北窓

金魚鉢曾孫は疾うに忘れたる

リモコンとペンを交互の薄暑かな

李買ふ幼きころの夢見んと

八木 竜湖

立ち影に入り影加ふ椎若葉

脚立のぶん上より話す袋掛け

亀の子やのぼれぬままに甲ら干し

井垣 稲雀

鳥には鳥の仕置鳥の子

山形産果実と百足虫届きけり

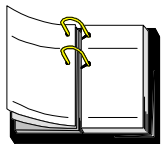
ナイターの灯の外の棘おとろかな

菊田 一平

遠洋の船に手を振る心太

島の子の燦と水中眼鏡痕

これやこの今日が七夕さまなると



今月の予定

5日(土) 8月度役員会
カラオケ同好会
9日(水) テニス同好会
20日(日) 園芸同好会
26日(土) 俳句同好会
囲碁同好会

9月の日程(前半)

2日(土) 役員会
雑学講座
カラオケ同好会
10日(日) ゴルフ同好会



編集局だより

編集局：小亀、伊藤

○大学の総長選挙で白井現総長が再任され、さらに今後4年間大学の運営を担うこととなった。研究費等の問題で多少のゴタゴタはあったらしいが、決まった以上は、正すところはきちんと正し、125周年に向けて教職員は一致団結してさらなる発展のため頑張ってもらいたい。ここのところ色々な改革を進めており、施設も整ってきているが、「早稲田の心」を忘れては何もならない。125周年記念募金も苦戦しているようだが、校友に是非寄付したいと思わせる何かが欠けているような気がする。早稲田を希望する地方の学生に思い切った奨学金を支給するなど、庶民の大学の原点を忘れない施策を考えて貰いたい。また教員はもっともっと良い授業をすることに真剣に取り組んで頂きたい。学生時代に良い教員に出会い、良き友人に出会った人ほど、卒業後も早稲田に対する愛着は強いようだ。募金の苦戦もこの辺にも問題があるのではないだろうか。(小亀)

○9月号の原稿締め切りは1次が8月19日、2次が8月26日です。宜敷お願いいたします。(伊藤)

**東村山稲門会設立10周年イベント基金修正目標150万円へ！
更なる事業充実への寄付金にご協力をお願いいたします。
10月まで受け付け中**

7月28日現在累計 1,355,000円 (70名+会員外2名)

ご芳名(前回以降受付順 敬称略)

松永常尚(1口)、宮輝雄(2口)、小出孝子(1口)、中川俊郎(2口)、
石井久長(2口)、森本吏(2口)、石川武(2口)、福田晃(2口)、
小山幾造(2口)、土橋雄次(6口)、戸田志郎(2口)、

寄付金(1口 5,000円)のお振り込みは 下記銀行口座へ
みずほ銀行 久米川支店
普通預金 1876557 早稲田大学東村山稲門会
※郵便振替口座へ振り込まれても結構です。

基金担当 井垣